

神戸松蔭オルガン・レクチャーコンサート・シリーズ

～ 2011 年度 後 期 ～

第122回 2月11日(土・祝) 14:00開演

テーマ: Die Kunst der Improvisation 即興の芸術

演奏: ルドルフ・ルッツ

スイスよりバーゼル・スコラ・カントゥム教授のルドルフ・ルッツ氏をお迎えし、すべて即興によるオルガン演奏をお届けいたします。さまざまなテーマを用いて、協奏曲や前奏曲、フーガなどに自在にアレンジされるルッツ氏の即興芸術 この稀なる即興の名手が、神戸松蔭のオルガンからどのような魅力を引き出されるか、どうぞお楽しみ下さい。

ルドルフ・ルッツ (Rudolf Lutz) プロフィール

ルドルフ・ルッツ(1951年生まれ)は、1973年より、スイス、ザンクト・ガレン州の聖ロレンツォ教会のオルガニストを務め、1991年よりバーゼル・スコラ・カントルムで歴史的即興演奏法、バーゼル音楽院では通奏低音を教授し、コンサートやワークショップで、歴史的即興演奏法のエキスパートとして活躍している。2006年、サンクト・ガレンJ.S.バッハ財団の芸術監督に就任し、演奏団体スコラ・セコンダ・プラティカ(アンサンブル&合唱団)を率いて、バッハの合唱作品全曲演奏に取り組んでいる



第123回 2月18日(土) 14:00開演

本学の音楽実技受講生によるスチューデントコンサート

場所: 神戸松蔭女子学院大学チャペル

入場無料(ご予約・お申し込み不要です)

主催・お問い合わせ:

神戸松蔭女子学院大学 宗教センター

078-882-6124 FAX078-882-6136

お車でのご来場はご遠慮ください